

よりよい教育環境を目指して

伯耆町学校統合実施計画(案)の修正



伯耆町教育委員会では、「伯耆町学校統合実施計画(案)」について伯耆町議会と協議し、広報5月号でお示した計画(案)の一部の修正を検討しています。修正点については、次のとおりです。

1. 小学校統合について

教育委員会としては、今後さらなる少子化に対応するため、小学校統合は必要だと考えます。また、統合を踏まえた教育環境整備は、よりよい教育を子どもたちに保障するためのものであり、早い段階での実施が好ましいと考えています。

しかし、小学校統合の時期について、統合に関する不安や疑問、地域の過疎化や衰退などから、時期が尚早であるというご意見も多く、また、少子化の進行状況は、学校間に差異がある状況です。そのため、保護者や地域の意向を踏まえつつ、課題解決の協議が整い、さらに統合する各校のPTAや地域代表者、学校関係者などで構成する「学校統合準備協議会」による準備が完了したところから、順次、統合を実施していきます。

小学校統合の時期

修正前 溝口地域の小学校統合は、平成25年頃を目標に実施する。
岸本地域の小学校統合は、平成28年頃を目標に実施する。
修正後 新しい小学校配置の完成は、平成28年頃を目標とします。

上記のとおり、統合には相当の期間を要すると想定されるため、計画(案)の統合時期を一律に次のとおり修正するよう検討しています。

2. 中学校統合について

教育委員会としては、中学校統合についても早期の実施が必要だと考えます。しかし、中学校統合についての協議は、校舎の位置や統合時期も含めてまだ不十分であることから、「中学校統合検討協議会」を新たに設置し、保護者や地域の皆さん、学校関係者などと十分に協議しながらさらに検討していきます。

また、検討に当たっては、小学校統合を先行させ、各中学校の学級数が減少したときの学校運営や部活動などの教育活動の状況など、さらなる調査研究を行ったうえで、最終的な判断をしたいと考えています。

そのため、計画(案)の学校の位置と統合時期を次のとおり修正することを検討しています。

中学校の位置

修正前 統合中学校の位置は、現岸本中学校の位置としたい。
修正後 統合中学校の位置は、立地条件等を比較検討し、総合的に判断して定めます。

中学校統合の時期

修正前 平成29年頃の統合が望ましいと考えます。
修正後 (削除)

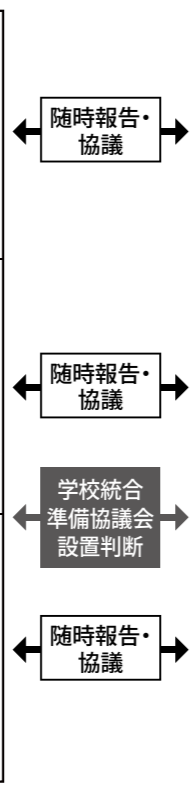
※修正後の計画(案)全文は、町ホームページで確認していただくか、教育委員会事務局にお問い合わせください。

今後の小学校統合の進め方

今後の小学校統合の進め方については、左図のとおりとし、I期の方向性合意期とII期の課題解決期により、十分な課題解決のための協議を行い、統合についてご理解いただいた後に、学校統合準備協議会を設置します。そして具体的な検討・準備を行うIII期の具体的準備期に進めていきます。

伯耆町の学校統合は、「新しい学校創り」のための統合であり、ゴールではなく、より効果の高い教育を次代を担う子どもたちに提供するための通途です。よって、保護者や地域の皆さん、学校関係者、伯耆町議会などと十分に協議しながら進めていきたいと考えます。

議会



I期 方向性合意期	各学校・保育所保護者や地域住民と意見交換を行い、統合へ向けた「解決すべき課題」を洗い出す。	おもな意見 ・時期尚早 ・岸本・溝口同時期に統合すべき ・通学時間の配慮 ・学校の後利用
II期 課題解決期	I期で出された課題解決に向け検討会を設置。検討・協議を重ね解決(案)を作成→説明会開催	想定課題 ・通学バス運行の見直し ・学校後利用と地域の活性化
III期 具体的準備期	学校統合準備協議会を設置し、統合に向けた具体的な内容を検討・協議する。	準備内容 ・学校名、校章などの選定 ・教育目標・教育課程の編成 ・各学校の特色の継承

統合

【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 ☎62-0927
<http://www.houki-town.jp/new1/10/19/2/>